

理事会便り

第9回理事会 (2 月 28 日 本部会議室)

議決事項

1. 役員報酬委員会の設置について

次期役員の報酬を検討するために、役員報酬規則に基づいて「委員会」を設置することを決めました。

2. 総代選挙管理委員の選任、総代選挙管理人の選任、役員選挙管理委員の選任、役員選考委員の選任、役員推薦委員の選任について

標記の各委員を選任しました。

3. 第 7 回通常総代会の議題

第 7 回通常総代会の議題として、7 本の議題とすることを決めました。

報告事項 (主な報告より抜粋)

1. 大規模災害時等緊急対応基本方針

大地震等の大規模災害時の本部と各事業所の基本的な役割を確認しました。利用者の安全確保・避難・救助を第一優先に行うこと、事業所の復旧と早期の営業再開を行うこと、本部は災害対策本部を設置し、事業所の支援を行うことなどを基本方針としました。

必要最小限の備えとして、通信手段の確保のために、MCA 無線と発電機を事業所と本部に設置することを確認しました。

2. 非常勤職員就業規則の全面改定について

従来の事業所毎の就業規則を生協一つの就業規則に全面改定することを確認しました。また、非常勤職員の改定に合わせて、常勤職員就業規則の改定を行うことを確認しました。

第 10 理事会 (3 月 29 日 本部会議室)

議決事項

1. 2012 年度事業所別予算 について

2012 年度の事業所予算を決めました。

2. 第 7 回総代会議題の追加

総代選挙規約と役員選挙規約の改定を、議題の追加とすることを決めました。

3. 総代選挙規約・役員選挙規約の改定について

総代選挙規約と役員選挙規約の「選挙区と定数を別表で定める」を「理事会で定める」と改定することを決め、総代会に提案することとしました。

報告事項 (主な報告より抜粋)

1. 県の指導検査結果に基づき改善計画について

睡眠組合員の整理方針の作成、会計処理上の指摘などの指導に基づき、その改善計画についての報告を確認しました。

NO.141

発行責任者

桑原 龍太

2012 年 4 月号

神奈川県高齢者生活協同組合

かがやいて

〒231-0047

横浜市中区羽衣町 2-7-10

関内駅前マークビル 5 階

TEL 045-663-8825

kanagawa-coop@kanagawa.kourei

kyou.or.jp

<http://kanagawa.koureikyou.or.jp>

第 7 回通常総代会のご案内

開催日時 6 月 16 日 (土) 13 時 30 分～16 時 30 分 (時間は予定)

会場 神奈川県産業振興センター14 階多目的ホール

JR 関内駅北口徒歩 5 分、地下鉄関内駅 7 番出口より徒歩 2 分



公示

総代選挙のお知らせ

第 7 回通常総代会総代選挙管理委員会

総代の選挙区及び定数

選挙区	組合員数	総代定数
川崎北	280	15
川崎南	129	7
横浜	81	4
相模原	282	15
藤沢	246	13
三浦半島	110	6
平塚	324	18
伊勢原	437	24
その他	11	0
	1900	102

組合員数は 2 月末現在数のため、総代選挙規約に基づいて、3 月末の組合員数により定数が増減となる場合があります。

総代の任期

総代選挙規約に基づいて 1 年とし、当選が確定した日から、翌年の新総代が当選されるまで。

総代選挙の日程

4 月 10 日～4 月 20 日

立候補・推薦締め切り 20 日 17 時

立候補は各選挙区の総代選挙管理人へ。詳細は本部事務局までお問い合わせ下さい。

当落の決定

選挙区ごとに定数内の場合は、資格審査を経て全員当選となります。

公示

次期（2012～1013 年度）役員選挙のお知らせ

役員選挙管理委員会

役員選挙区と定数

定款 18 条に基づいて、理事 20 名、監事 3 名を定員とします。
理事の選挙区は下記の通りとし、監事は全県区の選出とします。

選挙区	定数	選挙区	定数
川崎北	2	三浦半島	1
川崎南	2	平塚	3
横浜	1	伊勢原	3
相模原	2	全県区	4
藤沢	2	合計	20



立候補・推薦期間

4 月 1 日～4 月 30 日立候補締め切り。立候補・推薦は本部事務局まで。
役員立候補届出書などの詳細は本部事務局までお問い合わせ下さい。

当落の決定

立候補・推薦された役員候補者は、役員選考委員会において資格審査を経て、定数内の場合
は全員当選とし総代会において確認します。定数を超えた場合は総代会において選挙となります。

訪問介護・通所介護ご利用者様、ご家族様 各位

2012 年 4 月からの介護保険制度改定による

ご利用者様の利用料金改定のお知らせ

神奈川高齢者生活協同組合 理事長 桑原 龍太

いつも当生協の介護事業をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

さて、早速でございますが、2012 年 4 月より、介護保険制度が改定されるのに伴い、ご利用
者様からご負担頂いております利用料金が変わってまいります。

改めてご利用者様に個別にご案内をさせていただきます。

ご利用者様には、今まで以上にご満足頂けるように、サービス内容の質の向上を目指して、ス
タッフ一同取り組んでまいります所存でございます。

引き続き、当介護事業所をご利用頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

またこの変更に伴う各種のご相談は、ご遠慮なくスタッフにお申し付け頂きたいと存じます。



たむらテイ 1 月誕生会にて

この日は、1 月で 93 歳になる利用者の息子
さんが、誕生日のボランティアで演舞を披露し
て盛り上げて下さいました。急遽のお話でした
が、大変良かったです。

本格的な衣装・化粧・小物・踊りの上手さ
に、利用者の皆さんは、楽しく見入っていまし
た。

思いがけないお誕生日のプレゼントに、利
用者のお母様は、目を潤ませて息子さんの演舞
をごらんになり、とても心温まるひと時を、皆
で共有することが出来ました。

本当にありがとうございました。今後もお
願い致します。

生活相談員 五十嵐



横浜地区に、福祉移送事業を立ち上げます

3 月 16 日に本部会議室にて、福祉移送ドライバー説明会を開催し、2 名が担い手として参加を
表明して頂き、その場で生協への加入をして頂きました。すでに組合員の 1 名を含めて、3 名で
スタートすることとなりました。今後 7 月「運営協議会」への申請や、陸運局への届出を行い、
8～9 月頃を目途に事業開始の予定です。

引き続き運転を担って頂く方を募集しています。

本部までお問い合わせ下さい。

あやとりの福祉移送



ケアステーションたむら 通所介護事業所

平塚市四ノ宮 7-12-27
電話 0463-52-1052
Fax 0463-52-1053

「どう生きる100歳時代」を開催しました

たむら通所介護事業所にて、3月17日(土)に『どう生きる100歳時代』を開催することができました。参加組合員は、あいにくの天候にも関わらず61名の参加があり大盛況となりました。

- 開催内容は、1.「平塚市防災管理課 井上氏からの災害(地震)についての講演」
2.「医療生協かながわ 川本氏による身体年齢の測定」
3.「パワーリハビリテーションの体験」



■ 災害(地震)講演

- (1)地震のメカニズム
- (2)平塚市の地盤
- (3)神奈川県下に想定される地震
- (4)津波シミュレーション(浸水予測図)
- (5)災害時にどうするか

以上の講演を熱心に聞き入れ、各組合員は数々の対策を見い出せたことと思います。

■ 身体年齢の測定

生活習慣病予防の為、参加者全員は体組成チェックを行いました。体内年齢、体脂肪率、対水分量等々。体内年齢については特に興味があった様です。ほとんどの方が実年齢より10歳前後身体年齢が若く、喜んでいました。



■ パワーリハビリの体験

上肢運動・下肢運動を体験していただきました。

終了後は参加者が一緒に食卓を囲み、和やかに懇談しました。ありがとうございました。

たむら通所介護 スタッフ 綿貫研志



これからの組合員活動・・・元気な高齢者がもっと元気に・・・

元気な高齢者がもっともっと気軽に参加出来る生協を目指し
組合員活動と組合員組織の見直しをすすめます

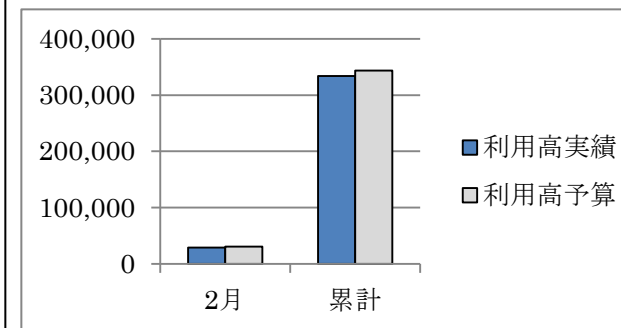
2012年度経営基本方針より

- (1) 事業所の組合員比率5割以上を目指します。
- (2) 高齢者生協の10年ビジョンづくりと合わせ、「新しい組合員組織と活動」の組合員組織政策を確立します。
- (3) 当面の組合員組織として、従来の支部単位で、理事を組合員活動のリーダーとして、自主的で多彩な活動を本部・事業所を拠点としてすすめます。「支部」から「地区」へ呼称を変更し、「幹事会」も仮称「地区推進会」に呼称を変更し、地区の組合員活動を推進する組織に発展させます。
- (4) 高齢者の生きがいつくりとして、「おたっしや講座」をすすめます。講座の「講師」の登録と、「講師」「参加者」による自主的な運営の仕組みを確立します。
- (5) 組合員活動を推進する組合員活動財政制度を確立します。
- (6) 年間を通じて組合員と出資金を増やす活動をすすめ、組合員と出資金によって支える生協づくりをすすめ、中期的に5,000人の組合員、1億の出資金の到達をめざします。

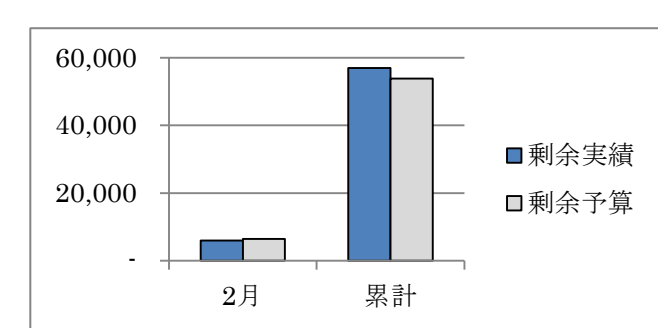


神奈川高齢者生協の2月度経営報告

利用高実績 (予算比 95.1%)



剰余実績 (予算比 92.3%)



2月末の組合員数 1,900名 出資金額 2,900万円

2月までの累計の経営結果は、訪問介護事業の3事業所といたど配食事業、福祉移送事業の3事業所が利用高予算を達成させ、利用高予算比 97.3%で推移しています。通所事業所の利用の伸び悩みが続いていましたが、いたどデイが2月予算を達成させました。生協全体の事業剰余は予算比 107.5%で推移しています。

事業所だより・・・

さがみはらケアステーション あやとり

相模原市中央区千代田 1-1-1-302
電話 042-750-7758
Fax 042-750-7762

「どう生きる100歳時代・ 気功を取り入れた健康体操講座」 を開催しました

講師 気功太極拳師範 山田ひろ子氏



3月4日日曜日、山田ひろ子先生を講師としてお招きし、気功を基本にした健康体操講座を開催しました。当日、あやとりのヘルパーと福祉移送のドライバー等20名が参加しました。

気功の説明として、下腹（丹田）に力（気）を入れると少しぐらいの力ではビクともせず、姿勢も良くな

り、転倒防止につながる事が分かりました。免疫力アップ、首のコリ、肩こり解消のつぼをさすることを教えて頂きました。その中で一つだけ、風邪かなと思ったときに、風門（首の後）に使い捨てカイロを貼ることは良いことだそうです。

その後、「甩手（スワイショウ）」という気功のゆっくりした動きを教わりました。肩と腕は肋骨に乗っているだけ、鎖骨の首の内側から、腕になることを意識することで、腕の動きが良くなったり、肩こりがなくなったりするそうです。1時間半位の講義でしたが、中腰での動きが多く、その場では判らなかった疲れが自宅に帰ってから出ましたが、心地良い疲れでした。

後日談ですが、翌日ボウリングを行ったヘルパーが、首から手の動きを気にしたところ、アベレージアップになったとか・・・。気持ちの良い、楽しいひと時でした。

あやとり居宅介護支援専門員 山口 朋子

川崎北部訪問介護ステーション はなみずき

川崎市麻生区上麻生 5-35-7
電話 044-980-8131
Fax 044-987-5209

「どう生きる100歳時代・ ゆきげ学習会・エンディングノートの書 き方」を開催しました

当日は、天気予報通り冷たい雨が降っていました。にもかかわらず、20名近くの組合員が集まり、中にはご夫婦での参加もありました。

エンディングノートの書き方を中心に学習をすすめましたが、ゆきげ講師の伊藤さんから、葬儀の平均費用やら、具体的な金額がでくると、みな身を乗り出して聞いていました。

「成年老い易く学成り難し」といいますが、自分はまだまだと思っているうちにすぐ歳をとってしまいます。準備をしておくのに早すぎることはないのだと実感した次第。

これからは「自分の最期は自分で決める時代」なのですね！



機関紙「かがやいて」に、あなたの作品や 感想など、どんどんお寄せ下さい！

「私の元気法」「我が家のペット」に写真を添えて200字程度でお寄せ下さい。

私の作品「絵手紙」「俳句」「川柳」「旅日記」など・・・も大歓迎です。

ご存知ですか？
お葬式で失敗しないための
「ゆきげ」ミニ学習会

- 5名以上集まれば、開催できます。
- 生協に未加入の方も、参加できます。
- いつでもどこでも、講師を派遣します。

只今、参加するグループに
無料で提供します。

『学習会参加会員証』

- プランデーケーキ
- 焼海苔 ●深蒸煎茶

【ゆきげホームページ】 <http://www.yukige.co.jp>

ゆきげ案内センター
0120-688-990
24時間・年中無休（但し、夕方5:30～翌朝9:30までは、お葬儀緊急用となります。）